

1年「しっばいしてもいいんだよ」

	書名	著者名	出版社	内容
1	ぼちぼちいこか	マイク＝セイラー 作 ロバート・グロスマン 絵 いまえよしと も 訳	偕成社	カバくん。しょうぼうしに なろうと おもっても、はしごを ふみぬいてしまった。ひしよに なろうと タイプライターをたたいたら、ひしゃげてしまった。しっばいばかり。こころでちょっと ひとやすみ。
2	しっばいのれんしゅう	宮川ひろ 作 藤田ひおこ 絵	PHP研究所	学校の朝礼でけん玉を発表することにしたまい子。「しっばいしたら、みっともないもの。」と、必死に練習するが、なかなか上手にならない。ある朝、まい子は、萩の木のトンネルの中で、けん玉を練習しているリスの子に出会った。
3	もりのひなまつり	こいでやすこ 作	福音館書店	ねずみばあさんの所に、「家にあるきれいなおひなさまを、森へつれて来て。」というのねずみ子ども会からの手紙がとどいた。おひなさまたちはおよろこびで、森のひなまつりに出かけていった。無事にかえって来られるかな？
4	びゅんびゅんごまがまわったら	宮川ひろ 作 林明子 絵	童心社	1本ばしの上ですべて大けがをした、中にわのかぎをあけてもらいたくて、校長室に行くと、「びゅんびゅんごまを回せるようになったらね。」と、言われた。さあ、友だちと一しよに、ちょうせん！
5	さらば、シッコザウルス	服部千春 作 村上康成 絵	岩崎書店	ぼくのゆめに出てくるカイジウは、ロケット・しんかんせん・ひこうきのトイレにつれていってくれる。わくわくしながら、おしっこをすると、おねしょだったんだ。カイジウにかけて、おねしょをなくしたい！
6	せかせかビーバーさん	ニコラス・オールランド 作 落合恵子 訳	クレヨンハウス	せかせかビーバーがつくったダムは、水がもり、かじりかけた木は、そのまんまと、もんだいばかり。ある日、ビーバーは、大けがをしてしまい、びょういんでちりょう中、外を見て、何かに気がついた。